



「ハルデン祭開催」

文化の秋です。今年もハルデン祭開催の季節となりました。本校の学校祭である「ハルデン祭」は、おかげさまで第4回目を数え、実行委員会が中心となり、病院実習や授業の合間を縫って日々準備を進めています。今年度のテーマは、「Happiness～ようこそ！北西へ～」です。このテーマは、「学生や来校して下さる方々が幸せや喜びを感じ、満足して帰っていただけるように」という思いで学生が選んだ言葉です。

11月2日(日)当日は、日頃の学生の学びを皆様にご覧いただける催し物やおいしい食事の提供、音楽の発表などご来場の皆様楽しんでいただけるものと思っております。どうぞ、ご家族様・お知り合いの方々をお誘いあわせのうえ、ご来場ください。どうぞよろしくお願い致します。

1学年担任より

「絆」

1年生(5回生)の構成は総数40名(内男性10名)、平均年齢22.8歳、社会人14名と全学年において一番に学生年齢が若く、元気いっぱい笑顔がとても可愛い印象があるクラスです。平成26年4月に初々しい表情で入学し、あっという間に6か月の月日が過ぎました。入学当初は授業展開の速さに驚いたり、不安になった学生もいましたが、周りのクラスメイトに支えられながら、日々の学校生活を送ることで、クラス全体の仲間意識が高められました。その中で1年生は今、とても小さくて未熟な「絆」の花が芽生え始めています。この「絆」の花を、より大きく、さらに美しく育てるために残り2年半の学校生活を充実できるように勉学に励み、互いに切磋琢磨することで、理想の看護師に少しでも近付けるように歩んで行ってくれると信じています。



2学年担任より

「解剖見学での学び」

去る、8月19日福島県立医科大学において、2年生41名が解剖見学を実施いたしました。見学準備として6月より解剖見学係が中心となり、千羽鶴の作製やグループ学習を行うなど解剖見学に向けての学習に取り組んできました。見学では、福島県立医科大学の担当教授の先生方より指導を受け、また疑問に思う事は何度でも質問をする真剣そのものの学生の姿を見る事ができました。「骨・筋」「内臓」「神経」「脳」などの系統別グループに分かれ、ご遺体に直接触れる事で、人体の構造や特徴について教科書では学べない人体の繊細さを深められた有意義な学習となりました。献体された方々への感謝の気持ちを忘れず看護を目指す職業人としての倫理観や責任感を学ぶことができた解剖見学でした。



3学年担任より

「毎日実習に勉強に忙しい日々を送っています！」

3年生(3回生)は夏休み期間中も国家試験の対策の勉強や、看護事例研究などで毎日のように登校して学習に励んでいました。長いと思った看護専門学校の3年間もあと半年、臨地実習もあと2クールを残すのみとなりました。

3年生が臨地実習で患者様と会話をする様子は、将来看護師として働く姿を彷彿とさせ、頼もしさを感じます。

めざせ！国家試験全員合格！

合格発表の日には3回生全員の笑顔が見られるように看護師国家試験に向けて、教職員も一緒にがんばります。

あと半年で卒業を迎えて、社会に羽ばたく3回生をどうぞよろしくお願い致します。

